

山口がもっと好きになる情報誌

彩者山

Sight Yamaguchi vol.8 2016



CONTENTS

■特集1

「志 今から未来へ」レノファ山口FC

■特集2

いつだって、誰にだって YCAMはウェルカム。

■特集3

山口に来たら、寄って湯こう!～湯田温泉特集～

■彩都山口“旬”情報

熱い山口の旬



CONTENTS

■特集1
J2昇格おめでとう!!
「志 今から未来へ」
レノファ山口FC p.1

- ・名田島小6年生が聞きました 教えて!レノファ山口FCの魅力 p.2
- ・維新の地・山口の子どもたちに「夢」を。 p.7
(株)レノファ山口 代表取締役社長 河村孝さんインタビュー
～観戦・応援を機に観光しよう!～
- ・山口の魅力を楽しまう! p.8
- ・応援しています。レノファ山口FC p.10

2016山口市でのホームゲーム開催日一覧/
スタジアム(ホームゲーム会場)のご案内/
2016シーズン選手一覧 ほか

■海で、山で、町でスポーツイベント! p.12

■特集2
いつだって、誰にだって
YCAMはウェルカム。 p.13
～山口情報芸術センター特集～

■特集3
山口に来たら、寄って湯こう!
～湯田温泉特集～ p.20

■彩都山口"旬"情報 p.26

- ・新山口ターミナルパーク
- ・一の坂川交通交流広場&おいでマルシェの坂
- ・SL「やまぐち」号

■ふるさと納税

□プレゼントクイズ 編集後記 p.29

「彩都山口」のweb版は、コチラから。
<http://sight-yamaguchi.jp/>

彩都山口 検索

J2昇格おめでとう!!

「志 今から未来へ」

レノファ山口FC

2016年春、いよいよJ2リーグ開幕!
熱烈応援で、志ある選手たちと共にさらなる高みへ

山口初のプロスポーツクラブ、レノファ山口FC。新たな明治安田生命J2リーグでの戦いは2016年2月28日、維新百年記念公園陸上競技場での「レノファ山口FC VS ファジアーノ岡山」戦でいよいよ始まりました!

2016年、山口市でのホームゲームは20試合が予定されており、J2の戦いには県外から一層多くのサポーターがやってきます。

戦う選手を支えるため、山口を盛り上げ、山口の魅力を発信するため、さあ、維新百年記念公園陸上競技場へ。



RENOFA YAMAGUCHI FC

J2は実力のあるチームが多く、試合数が増え、移動距離も長くなり、厳しい戦いが予想されます。維新百年記念公園陸上競技場を一層オレンジ色に染めて、戦う選手たちの心を支え、山口の地を一緒に盛り上げていきましょう。

そして対戦チームのサポーターも山口のファンになるほどあたたかく迎えて、歴史・温泉・グルメなど、「志」あるまち・山口の魅力を発信していきますよ!

対戦チームやサポーターを
あたたかく迎えて
山口の魅力発信を

J2は実力のあるチームが多く、試合数が増え、移動距離も長くなり、厳しい戦いが予想されます。維新百年記念公園陸上競技場を一層オレンジ色に染めて、戦う選手たちの心を支え、山口の地を一緒に盛り上げていきましょう。

そして対戦チームのサポーターも山口のファンになるほどあたたかく迎えて、歴史・温泉・グルメなど、「志」あるまち・山口の魅力を発信していきますよ!

2013年、当時GMだった河村孝さんはチームを株式会社化することを決断。翌年、上野展裕監督を招き、新たなチームづくりに取り組んだ結果、JFL、J3加盟、そしてJ3優勝・J2昇格を果たしました。

その軌跡を通じて私たちはチームと共に成長する喜び、わがまちにプロのスポーツチームがある喜び、子どもたちが夢を育む喜び、幅広い世代が共に感動を共感できる楽しさを味わい、サッカーに限らず、スポーツがまちを活性化させてくれることを実感するようになりました。

2013年、当時GMだった河村孝さんはチームを株式会社化することを決断。翌年、上野展裕監督を招き、新たなチームづくりに取り組んだ結果、JFL、J3加盟、そしてJ3優勝・J2昇格を果たしました。

その名は「renovation(維新)」の頭文字「R」と「fight(戦)」や「line(元氣)」の「F」を合わせたもの。歴史に名を残した山口県の先人たちのように、日本のサッカー界にもその名を刻んでほしいと願っての命名でした。

2013年、当時GMだった河村孝さんはチームを株式会社化することを決断。翌年、上野展裕監督を招き、新たなチームづくりに取り組んだ結果、JFL、J3加盟、そしてJ3優勝・J2昇格を果たしました。

その名は「renovation(維新)」の頭文字「R」と「fight(戦)」や「line(元氣)」の「F」を合わせたもの。歴史に名を残した山口県の先人たちのように、日本のサッカー界にもその名を刻んでほしいと願っての命名でした。

2013年、当時GMだった河村孝さんはチームを株式会社化することを決断。翌年、上野展裕監督を招き、新たなチームづくりに取り組んだ結果、JFL、J3加盟、そしてJ3優勝・J2昇格を果たしました。

その名は「renovation(維新)」の頭文字「R」と「fight(戦)」や「line(元氣)」の「F」を合わせたもの。歴史に名を残した山口県の先人たちのように、日本のサッカー界にもその名を刻んでほしいと願っての命名でした。

スポーツが育む夢・感動・元氣

レノファ山口FCが誕生したのは、今から10年前の2006年のこと。山口高校教諭だった故・宮成隆さんが中心となり、山口県教員団を母体に、山口県民が「夢・感動・元氣」を共有できるチーム、山口県の選手を中心とするチーム、山口からプロチームの誕生、Jリーグ昇格を目指すチームとして設立されました。

その名は「renovation(維新)」の頭文字「R」と「fight(戦)」や「line(元氣)」の「F」を合わせたもの。歴史に名を残した山口県の先人たちのように、日本のサッカー界にもその名を刻んでほしいと願っての命名でした。

2013年、当時GMだった河村孝さんはチームを株式会社化することを決断。翌年、上野展裕監督を招き、新たなチームづくりに取り組んだ結果、JFL、J3加盟、そしてJ3優勝・J2昇格を果たしました。

その名は「renovation(維新)」の頭文字「R」と「fight(戦)」や「line(元氣)」の「F」を合わせたもの。歴史に名を残した山口県の先人たちのように、日本のサッカー界にもその名を刻んでほしいと願っての命名でした。



鳥養祐矢(とりかい ゆうや)選手/1988年生まれ。千葉県出身。ジェフユナイテッド市原・千葉ユースで育ち、ジェフリザーブズ、SAGAWA SHIGA FC、FC琉球へ。2014年レノファ山口FCに完全移籍。JFLでのプレー9年を経て2015年、優勝を味わう。ポジションはMF

教えて!レノファ山口FCの魅力

名田島小6年生が聞きました



Q サッカーを始めたのはいつごろですか?
一森選手：小学校1年生からです。
Q 小さいころ、憧れていた選手は?
鳥養選手：今年J2で対戦する可能性もある三浦知良選手「カズさん」です。ずっと憧れていて、対戦できる時がくるなんて思ってもいなかったのですが、ものすごく楽しみです!
上野監督：鳥養選手は「一点を取ってカズさんの前でカズダンスをする。カズさんより先にする」と言っています(笑)。楽しみにしています(笑)。
Q サッカーをいやになったことは?
鳥養選手：小さいころの僕は泣き虫で、試合に負けて泣くことが多いときは、サッカーがいやだなと思うことが多々ありました。でも、やめずに続けてきて良かったなと、今、心から思っています。

Q どんな練習をしたら上手になりますか?
上野監督：厳しさも必要だけど、その中に楽しさがあれば長続きすると思います。
Q なぜサッカー選手になりたいと思ったのですか?
一森選手：僕は大阪出身で小さいころからJリーグの試合を見る機会があり、スター選手のプレーを見て、僕もこうなりたいと思ったことがきっかけです。
Q 小学生のときに「おたくのサッカーは?」
一森選手：バスケットを一生懸命やるとジャンプ力がつくし、ドッジボールはキーパーの練習にもなるし、小学校時代はサッカーに限らず、いろんなスポーツをやり、しかもそれを楽しんでやってほしいなと思います。
鳥養選手：もしサッカーをやっているのであれば、自分が得意なことをとことん磨く。誰にも負けない自信が持てるプレーを何か一つ持つ。そうすればいいところも見えてきて、どこすればいいかも分かってくると思います。そして好きな気持ちを大切にしてください。



レノファ山口FCのサッカー教室を体験した山口市立名田島小学校6年生全員の8人が、監督・選手3人へのインタビューに初挑戦。憧れの3人を前にみんな心臓バクバク…。勇気を出して、さあ、キックオフ!



一森純(いちもり じゅん)選手/1991年生まれ。大阪府出身。セレッソ大阪U-15・U-18、関西学院大学卒業後、2014年にレノファ山口FCに入団し、全試合フル出場。JFLのベストイレブンにも選出。2015年も全36試合フル出場。ポジションはGK

鳥養選手：人の温かさ、優しさです。サポーターの皆さんが観客席にどんどん増えていき、心が熱くなりました。
上野監督：まず一つは、子どもたちから年配の方まで年代を問わず「頑張ってる」と声を掛けてくださることです。銭湯に行くと、「きょうは良かったね」とか、声をすごく掛けてくださり、山口はあったかい人が多いなあ、と。そして自然。一森選手が言ったように山口は星がキレイ! 他にも魚がおいしい! 魚の種類も多くて、いいなあと思います。
Q エンブレムのモチーフ、国宝「瑠璃光寺五重塔」に行かれたことは?
3人全員：もちろんあります!
上野監督：すごくいい塔ですね。歴史と伝統を感じました。
鳥養選手：日本三名塔の一つだと勉強させていただきました(笑)。
一森選手：僕もトリ君と一緒にです。僕らにとってエンブレムはとても誇りあるものなん



市中心商店街で行われた優勝記念パレードには約2万人が集結!



瑠璃光寺五重塔は室町時代、西国一の大名・大内氏の武力・米草を象徴する塔。全国にある国宝の五重塔9塔の一つ。

です。そこに日本三名塔の一つが入っているのが、瑠璃光寺五重塔に恥じないプレーや振る舞いをしなければと身が引き締まりました。
上野監督：京都や奈良の五重塔と違って、山口の五重塔は後ろに山の緑があって、それがすごくきれいでいいなと思いました。そのとき大内氏についても教えていただき、京都から迎えたお姫様が寂しがるので京都に似せたまちを造ろうとした、ともいわれている…。
鳥養選手：一森選手「おー、くわしいっ(笑)」



©レノファ山口FC



2016年2月28日のJ2リーグ開幕戦。観客数は11,308人! オレンジ色に染まりました





みんなの声援が 奇跡を呼んだ。

Qこれまで戦った中でいい試合をした
と思ったことはありますか？

一森選手…サポーターの皆さんが喜んでくれたときです。でも、いい試合をしたと思っても、完璧な試合は絶対ない。必ず課題を見つけ、その課題に取り組むようにしています。

上野監督…皆さんが喜んでくださった試合が一番うれしいですね。例えば、ゴールキーパーの「森はいやかもかもしれませんが、長野との戦いで2失点しましたが、最後のロスタイムで2点取り、3対2で勝ったときです(※2)。



上野展裕(うえののびひろ) 監督/1965年生まれ。滋賀県出身。早稲田大学を卒業後、全日空SC、マツダSC、サンフレッチェ広島でプレー後、サンフレッチェ広島コーチ、アルビレックス新潟ユース監督などを経て、2014年からレノファ山口FCの監督

Q観客数がどんどん増えていったことは
選手の皆さんに影響がありましたか？

鳥養選手…観客数は最初の2千人弱から減ることはなく、僕らが結果を出せないうちもサポーターの皆さんは付いてきてくれました。観客数が増えていったのは僕らの力だけじゃなく、皆さんが陰で本気で支えてくれてレノファを広めてくださったからだと思います。

一森選手…サッカーを十数年やってきて、そう起きるようなことじゃないことが去年は何回もあったんです。たくさん声援から念力のよつなものが伝わってきて「負けていても勝てるよ。たくさん声援が力になって奇跡を呼んでくれたんじゃないかと思えます。

最後のホイッスルが 鳴るまで 誰一人あきらめず 戦いぬく。

レノファの ついでには 何ですか？

上野監督…あきらめないところ。それがレノファのいいところですよ!!



Q試合に負けたときは、どのようにして、
そのくやしさをふっさるんですか？

鳥養選手…僕は引きずるタイプで、眠れないくらいくやしきときもあります。でも、家に帰ったら家族が迎えてくれる。去年生まれた子どもも顔を見ていたら、いつまでもよくよくしていたらだめだな、と。家族のために次も頑張ろう!と。家族が僕のパワーの源です。

一森選手…負けたらくやししいし、逃げたくなります。でも、逃げたら成長できない。全てを受け入れ、歯をぐっと食いし、次はいいプレーをして勝つ。次はきつと違った自分に会えると思えば、苦しいけれど乗り越えます。

Q一番つらかったことは？

鳥養選手…レノファに入ってからはないです。チームメイトは本当に仲がいいし、サポーターの皆さんは温かいし。でも、FC琉球にいたときに膝に大きなケガをして、入院、手術、リハビリとなったときは本当につらくて、その後も試合に出られないことが続き、サッカーをやめようかと思っただけもありました。そんなときに上野監督に誘っていただいたんです。つらいことを乗り越えたら、きつといいことがある。レノファ



进入到今、本当に感謝しています。
一森選手…つらいのは、自分のミスで負けたとき。それから…今年1月、大雪で家から出られなかったとき(苦笑)。ホントですよ。相当つらかったです!

QJ2昇格を左右する試合はどんな
気持ちで臨んだのですか(※3)？

鳥養選手…僕はそれまでの試合は全部出ていたんですが、あの試合には出られなくて。優勝の瞬間をみんなと味わえたのは最高でしたが、くやしい気持ちもあり、それをバネにもっと成長するぞという気持ちになりました。でも、その試合は選手・スタッフ・サポーターも一丸となって絶対に勝って優勝して昇格するぞという気持ちで臨んだからこそ、最後まであきらめずにできたんです。だから、あの試合はチームにとっても僕にとっても成長できるいい経験になったと思います。

一森選手…第3クルに入って勝てないことが続き、優勝できへんのかなあと思っただけがありました。でも、最終節はサポーターの期待に応えたい一心でした。そして試合が引き分けで終わり、同時刻の町田の試合結果はどうなかなあと思っいたら外から何人も人がピッチにダッシュと入ってきて、あ、優勝したんや…と。最初は信じられなくて、2、3日して

Qこれからも大事にしたいことは？

鳥養選手…来てくださった方がまた来たいと思えるゲームを毎試合やらなければ、と思えます。見ている皆さんに気持ちよく思ってもらえるようなプレーを一つ一つやっていくこと。僕らは「見られている」立場の選手。最高のパフォーマンスをいつでも出しなきゃならないという自覚を持って、最後のホイッスルが鳴るまで誰一人あきらめず、戦います!

Q今年の目標は？

上野監督…今年の目標は真ん中ぐらいの順位だと思っっています。その理由はJ2に上がったばかりで、J2はこれまでよりもっと強いチームが多いからです。そんな中でも、あきらめずに最後まで戦う姿を見せて、子どもたちに「あきらめないっていいな」と思ってもらえるよう、自分たちの夢や希望を重んじて見てもらえるよう戦っていきたいと思います。



鳥養選手…最後まであきらめない試合を毎試合やること。そしてできれば「プレーオフ」(※4)でも一つ上のリーグに上れる順位まで行きたいと思っっています。そのためにまずしっかり一年間戦える体を作ります。そしてホームゲームの最高観客数が1万人を超え、僕らが去年眺めた約8500人以上の景色を見せたいだけじゃなく、頑張ります。よろしくお願



©レノファ山口FC

(対談収録日/2016年1月)

からの方が実感が湧いてきました。

Q入団後、一番うれしかったことは？

鳥養選手…優勝した瞬間です。サポーターの皆さんも泣いて喜んでくれて。選手はみんな、あの大きいシャワーを掲げる瞬間を人生に一度味わうことを目標にやっているので、最高にうれしかったです。

一森選手…同じです!優勝パレードのときも、山口にあんなに人がいたかかって(苦笑)。「山口七夕ちようちゃんまつり」くらい人が多くてびっくりしました。

Q一番感謝している人は？

鳥養選手…母です。ここまで育ててくれて、サッカーをやらせてくれた。わがままなときもあつたけれど、今一番感謝しています。

一森選手…いいときだけでなく、すごいドン底になったときも本当に支えてくれた、たくさん(ひととき大きな声で)「みんな」に感謝です!

鳥養選手…どうした?そんな大きな声(笑)。
一森選手…声を大にして言わないと、伝わらないので。
鳥養選手…なるほど!

感謝



名田島小学校6年生からのお礼状
「なにごとあきらめないこと。サッカーだけでなく、といわれ、すごく心が強くなりました!」

「皆さんの話をきいていると、あきらめないでいればきつといい結果につながるよと分かりました」

「僕もサッカーをやっているけど、あきらめずに努力しつと、もっと上手になってレノファ山口の選手のようになりたいです。本当にありがとうございました」



※1 他に奈良の法隆寺五重塔、京都の醍醐寺五重塔
ただし謝辞が有ります
※2 2015年7月12日のAFC長野パルセイロ戦
※3 2015年11月23日勝てばJ2昇格が決まる
最終戦(対ガイナーレ鳥取)
※4 翌年のJ1参入チームを決するための制度

PROFILE

河村孝(かわむら・たかし) / 株式会社レノファ山口代表取締役社長。県立山口高等学校卒。1987年にマツダSC(現サンフレッチェ広島)に入団。その後、横浜フリューゲルス、大塚製薬、福岡ブルックスで選手としてプレー。1997年に山口市で「FCレオーネ(現レノファ山口スポーツクラブ)」を設立。2012年にレノファ山口FCの監督に就任。故・宮成隆さんからGMを引き継ぎ、2013年にレノファ山口FCの株式会社化にもなって社長に就任



INTERVIEW

維新の地・山口の子どもたちに「夢」を。

株式会社レノファ山口代表取締役社長河村孝さんにインタビューしました。

次代を担うかけがえのない存在である子どもたち。山口市では、子どもたちが健やかに育成される社会づくりに力を入れています。そうした山口市のまちづくりは、レノファ山口FCの「夢・感動・元気」を共有できるチームづくりともつながるものがあります。株式会社レノファ山口代表取締役社長河村孝さんに、山口市初のプロスポーツチームの軌跡を通して広がっているもの、届けたい思いをうかがいました。

■河村社長が監督を引き受けられた当時の思いを教えてくださいませんか？

当時、私はレオーネ山口(現レノファ山口FC)の下部組織を運営していて、それが組織的にきちんとでき始めていたので、宮成さんが声を掛けてくださったんだと思います。私自身、山口の地で育てていただいたので、サッカーを通じて山口に恩返ししたい気持ちがあり、引き受けさせてくださいました。

■2013年にGMを引き受けられ、レノファ山口を株式会社へ。そのときの思いは？

山口県からはこれまでも素晴らしい選手がたくさん出ていますし、山口は明治維新をおこした、歴史的にもポテンシャル(潜在的な力)のある地。必ずやっつけていけると思いました。

■優勝に山口は大いに沸きました。商店街の皆さんや山口市のご協力でさせていただいた優勝パレードに、あれほど多くの皆さんが来てくださったとは思っていませんでした。ありがとうございます。

■ところで、河村社長が創設されたレオーネ山口から育った原川力選手(※1)が先日、U-23日本代表として大活躍してくれましたね！

ありがとうございます！原川選手だけじゃなく久保裕也選手(※2)も、日本がオリンピック



■最後に向けての思いを。

ゆくゆくは山口で育った選手がレノファのトップチームで活躍できるようにしていきたいと思っています。そして勝っても負けても皆さんと感動やくやしさを共有しながら一歩一歩前進していきたいと思っていますので、応援どうぞよろしくお願いします！



J3 2015 OPENING GAME



J3 2015 FINAL GAME



J2 2016 OPENING GAME



レノファ山口FC 公式マスコットキャラクター「レノ丸」

■昨年、サポーターがどんどん増えていきましたね。

チームが勝つことで興味を持ってくださる方が自然と口コミで増えていったんだと思います。レノファは、月曜日の学校や職場で前日の試合結果が日常の会話になり、「また応援に行こう」となるような、山口の身近なシンボルになりたい。そのためには、戦う姿を通じて、勝っても負けても応援していただけるチームにならなければと考えています。



芝生化されています！名田島小グラウンド



J3得点王の岸田和人選手や、J3最終戦で劇的なゴールを決めて優勝へと導いた平林輝良寛主将が「先生」に。憧れの選手に教わり、子どもたちは大感激でした！



子どもたちのココロも動くレノファ山口FCのサッカー教室

山口市では、競技力の向上や青少年の健全育成など目的に、県内唯一のプロスポーツチーム「レノファ山口FC」による子ども向けサッカー教室を市内の小学校で年10回程度開催しています。2015年12月には、レノファ山口FCの選手2名が名田島小学校を訪問し、3年生から6年生までの33人を対象に実施しました。

そのサッカー教室では、ドリブルやパスなどの練習の後、子どもたちは3チームに分かれて「三つどもえ」のチーム戦に挑戦。ゴールが3つ設けられたため、サッカーがうまくなれない子どもたちもゴール前の守備で活躍。また、ボールが最初の2つから途中で3つに増え、子どもたちは常に走りっぱなしに。笑顔がいっぱいの楽しいサッカー教室となりました。

※1 山口市立瀧南中学校出身、現在、川崎フロンターレ所属
※2 山口市立瀧南中学校出身、現在、Bリーグヤングボーイズ(スイス)所属

レノファ山口FCの練習会場は
都市農村交流の場としても人気!

徳地八坂地区にある「やまぐちサッカー交流広場」は2010年、旧八坂中学校を活用し、地域活性化を願って整備された施設です。全天候型の人工芝グラウンドなどが整備され、レノファ山口FC・U-18の練習会場として親しまれているほか、毎週土日のコミュニティカフェ「やさかの里」や「土日朝市」なども行われ、都市農村交流の場としても親しまれています。



観戦を機に山口を観光して
「西の京」の魅力にたっぷり浸ろう!

レノファ山口FCの選手たちが疲れをとるために愛用している湯田温泉。「そのおかげで3年連続昇格できています。皆さんも立ちっぱなしの応援で疲れたらぜひ湯田温泉へ」と一森選手。気軽に利用できる足湯もあちこちにあります。泊まって星空を見上げれば一層癒やされます。また、大内氏や幕末の歴史散策、桜や蛍の名所を散策するのもおススメ。おいしいお土産も多く、鳥養選手は山口の外郎がお気に入りだそうですよ。



一の坂川



いろいろ



瑠璃光寺五重塔



藩庁門



湯田温泉 足湯

観戦が一層楽しくなる!
維新スタジアムにはグルメも集結!

ゲームの日、維新百年記念公園陸上競技場には、おいしい匂いがあちこちから…。その正体は「山口グルメガーデン」。バックスタンド裏とコンコース2階に山口県の食材を使ったスタジアムグルメのブースが並びます。グルメをお腹に入れて力いっぱい応援後、またお腹がすいたら、まちの飲食店へGO!



観戦・応援を機に観光しよう!

山口の魅力を楽しもう!

観戦後、ショッピングや飲食で、山口をたっぷり楽しもう!

山口市中心商店街では、レノファ山口FCホームゲーム特別応援サービスが行われます。協力店で、ホームゲームの当日・前日・前々日にチケットを見せると提供される「試合前サービス」、レノファ山口FCが勝った当日・翌日・翌々日にチケットの半券を提示すると提供される「勝ったらサービス」、アウェイチームのユニフォームを着て来店するとサービスが提供される「おいでませサービス」が行われます。詳しくは「山口市中心商店街」の公式ウェブサイトや公式Facebookページでどうぞ。

山口市中心商店街 検索 click

スポーツを通じた元気なまち「山口市」
山口市誕生10周年記念マッチ

山口市では2015年、スポーツを通じた元気なまち・山口市をアピールしようと、山口市誕生10周年を記念し、さまざまなスポーツイベントを行いました。8月には、レノファ山口FCの記念マッチ、11月には、トップレベルの選手のプレーを身近に見る機会を作ってスポーツへの関心を高めようと、日本のラグビー最高峰「ジャパンラグビートップリーグ」を開催。ラグビーW杯で活躍した選手も出場し、会場は大いに盛り上がりました。



レノファ山口FC
クラブヒストリー

RENOFA YAMAGUCHI FC CLUB HISTORY

- 1949 山口県教員団として発定
- 1976 天皇杯初出場(初戦敗退)
- 1980 中国リーグ昇格
- 1982 中国リーグ2位
- 1989 天皇杯出場(初戦敗退)
- 1997 中国リーグ2位
- 1999 中国リーグ最下位
- 1999 (翌年から山口県リーグへ降格)
- 1999 山口県リーグ優勝
- 2001 天皇杯出場(初戦敗退)
- 2001 天皇杯出場(初戦敗退)
- 2003 中国リーグ最下位
- 2003 (翌年から山口県リーグへ降格)
- 2004 天皇杯出場(初戦敗退)
- 2004 山口県リーグ優勝
- 2004 (翌年から中国リーグへ昇格)
- 2006 レノファ山口FC誕生!
- 2006 山口からJリーグ加盟を目指し本格始動!
- 2007 中国リーグ4位
- 2007 中国リーグ3位
- 2007 天皇杯出場(初戦敗退)
- 2008 念願の中国リーグ制覇!
- 2008 (JFL昇格へむすか1勝に泣く)
- 2008 野上杯優勝
- 2009 中国リーグ優勝
- 2009 中国リーグ2位
- 2009 天皇杯出場(2回戦敗退)
- 2009 地域決勝大会1次ラウンド1位
- 2009 ↓決勝ラウンド4位
- 2010 中国リーグ王座奪還!
- 2010 しかし、またも打ち破れなかった全国の壁
- 2010 中国リーグ優勝
- 2011 天皇杯出場(2回戦敗退)
- 2011 地域決勝大会1次ラウンド4位
- 2011 (決勝ラウンド進出ならず)
- 2011 過去最高戦力にして、リーグ2位
- 2011 9月終戦という失意のシーズン
- 2011 中国リーグ2位
- 2012 天皇杯出場(1回戦敗退)
- 2012 リーグ戦はまさかの4位
- 2012 希望をかけて挑んだ全社も2回戦敗退
- 2012 中国リーグ4位
- 2013 全国社会人大会出場(2回戦敗退)
- 2013 歓喜の全国社会人大会優勝!
- 2013 J3参入は逃すもJFLへの昇格決定!!
- 2013 中国リーグ3位
- 2014 天皇杯出場(1回戦敗退)
- 2014 全国社会人大会出場(優勝)
- 2014 地域決勝大会1次ラウンド3位
- 2014 (決勝ラウンド進出ならず)
- 2014 Jリーグ準加盟
- 2014 JFL昇格
- 2014 初の全国リーグへJFLへ参戦
- 2014 J3ライセンス取得
- 2015 年間4位を達成し、ついにJ3昇格!
- 2015 天皇杯出場(1回戦敗退)
- 2015 J2ライセンス取得
- 2015 J2ライセンス取得
- 2016 J3優勝! J2昇格!
- 2016 イオングループ、ホームタウン自治体
- 2016 (山口市・下関市・山陽小野田市・宇部市)と
- 2016 地域包括連携協定締結



▲レノファ山口FCがJ3優勝し、J2昇格を決めた3日後に発行された山口市報号外

Welcome to YCAM

いつだって、誰にだって
YCAMはウェルカム。

「メディアアートって何？ なんだか難しそう」と、消極的になっていませんか？
いえいえメディアアートは、実はもっと身近で、ワクワクするもの。
山口情報芸術センター[YCAM]は、
そんなメディアアートの魅力を楽しみ感じられる場所です。



あなた自身が参加できる身近なお楽しみ場！

YCAM(=ワイカム)が建つのは、山口市中心部、中央公園の隣。流線形の屋根が目目をひく建物の内部には、シアタールーム、展示空間、ワークショップスペースなどが点在し、さまざまに楽しめる複合文化施設になっています。木々に陽射しが降り注ぐ中庭も、おしゃれ。市立中央図書館も併設しているので、本を借りるついででもOK。気軽に立ち寄り、YCAMであなたらしい楽しみ方を見つけてみませんか？



SPORT EVENT



【ツール・ド・山口湾】
走って食べて山口を満喫！
美しい海や田園風景、農産物、海産物を楽しみながら、自然豊かな山口市南部地域の魅力を、自転車で使ってたっぷりと感じてもらおうと、2014年に初めて開催されたツール・ド・ヤマギチ湾。好評を博し、以来、毎年5月に開催されています。
スタート・ゴール地点は、山口きらら博記念公園。2015年の大会には、県内外の4000人を超える皆さんが参加しました。各休憩所では、地域の皆さんによって、秋穂トマトや、地元の大豆を使用した名田島豆腐などの特産品がふるまわれ、笑顔の花が咲きました。2016年は5月15日(日)にロング(100キロ)・ミドル(50キロ)2コースで開催されます。
参加募集は、毎年2~3月頃にWebやチラシを通じて行われますので要チェックです。

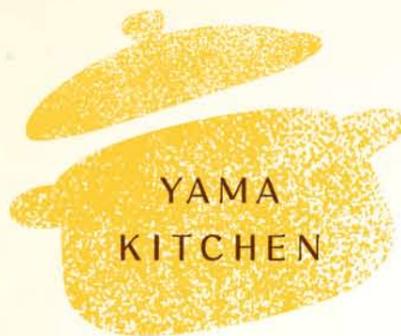


【十種ヶ峰登山マラソン大会】
夏山で味わう最高の爽快感！
山口市阿東地域で毎年夏に行われている「十種ヶ峰登山マラソン大会」。「長門富士」とも呼ばれる美しい単独峰十種ヶ峰の豊かな自然の中で行われる、今年で第26回を迎える人気スポーツイベントです。
この登山マラソンには、小学生対象の2.5キロ、中学生対象の5.45キロ、一般対象の5.45キロと10キロのコースがあり、いずれのコースも山頂を目指して走ります。



【阿東地域交流センター】
083-956-0116
ほかにも続々！
山口の魅力発見のスポーツイベント
全国各地で今、健康づくりにプラスして、その地域やその季節ならではの魅力をまるごと楽しめるスポーツイベントの人氣が高まっています。
そんな中、2016年、山口市では中心市街地にあるパークロード周辺を会場に、国内最高峰の自転車ロードレースシリーズ「Jプロツアー」を、8月と9月に開催する予定で準備を進めています。
パークロードは、山口県庁前から市役所近くまでの県道203号の一部で、沿線には県立博物館・美術館・図書館が並びます。歩道にはケヤキ並木やハナミズキが植栽され、春の花の季節や秋の紅葉が素晴らしく、「日本の道百選」にも選ばれています。
パークロードを舞台に、この秋行われる自転車ロードレース大会にぜひ注目を！





「食」を入りに コミュニケーション 「YAMA KITCHEN」

2016年1~3月の土曜・日曜、YCAM館内のレストランススペースに、誰もが立ち寄って料理をしたりお茶を飲んだり、そして交流もできるというソーシャルメディアとしての機能を持ったキッチンが開設され、注目を集めました。

名づけて「YAMA KITCHEN」(ヤマ・キッチン)。ここで行われたのは、食材を持参すれば備えつけの調理器具や調味料を使って自由に調理が楽しめる「シェアキッチン」、おいしいコーヒーのいれ方を学べる珈琲ドリップのワークショップ、飲み物や弁当の販売など、誰もが気軽に参加できるものばかりです。自分で飲み物やお弁当を持ち込んで休憩するだけでもOK。訪れた人は改めて、キッチンという空間で「食」を通して交流したり考えたりする充実感を得たようです。キッチンは、YCAM



1日店長を務めた柴田剛監督とYCAMキュレーターの井高久美子氏

柴田監督は撮影現場ではおなじみという坦々(タンタン)鍋を紹介。このメニューにまつわるエピソードから映画制作の裏話まで、絶妙トークをおりませて調理の陣頭指揮を執り、参加費500円を払った約10名の参加者は話に耳を傾けながら野菜を刻んだり、具材を炒めたりしました。初対面同士ながら「あ、焦げたかな?」「醤油、入れ過ぎてしょ」と和気あいあい。監督はそんな参加者の間を巡って「肝心の分量です。」「ニラはこうしてふり入れて...」などとコメントや実演を交えながら笑いを取り、調理は和やかに進みました。約1時間後には美味しそうな香りを漂わせて、坦々鍋が完成。早速、会食がスタート。同じ釜のメシを作った者同士(う)、皆すっかりうちとけて会話も弾む一方です。いつの間にか、映画観賞を終えた人やYCAMスタッフなど「食べるだけ参加」(300円)に駆け付けた人も混じって、キッチンはすっかりパーティ状態に。映画の話、芸術論から食べ物、ご当地自慢まで、さまざまな話題で盛り上がりました。「東京からUターンして悶々としていましたが、こんなに心踊る出会いの場があったんですね」と笑顔の初参加者から、「店長のトークや、たまたま一緒に来た人たちとの会話が愉快で、毎回のように参加



しています」というリピーターまで、そここでコミュニケーションの輪が広がっています。監督も「映画だと一方通行だけど、ここは皆さんの声が聴ける貴重な場ですね」と満足げでした。

「YAMA KITCHEN」を企画したYCAMキュレーターの井高久美子さんは、「誰もがとつきやすい「食」を通して人々が出会い、地域の情報交換や芸術文化にまつわるコミュニケーションを深め、創造性を深めていく場になればと思います」と、にぎわいに目を細めていました。



「YAMA KITCHEN」は2016年4月以降も継続して開催。「楽しく食べたい、という気軽な気持ちでまず参加してみたい」とキュレーターの井高氏

Mシネマで映画を観た後のお茶や語らいの場としても、図書館で借りた本を早速広げてみるにも、絶好の空間となっていました。



レシピはアバウトながら、エピソードは力説して笑いを取る柴田監督=店長

さらにYCAMならではのイベントとして、館に縁のあるアーティスト、デザイナー、映画監督、クリエイターなど国内外からのゲストやYCAMスタッフが、1日限りの店長となって得意料理や思い入れのあるレシピを紹介する「1日店長」も開催されました。参加者と一緒に調理して、できた料理を皆で味わう...というオリジナル交流イベントです。モノづくりのプロたちから何の話が聴けるのか、どんな体験ができるのか、好奇心にかられて、ある1日店長の一夜をのぞいてみました。

実録「YAMA KITCHEN」 映画監督が1日店長に!

1月末の日曜夜、YCAMシネマでの作品上映に合わせて映画監督の柴田剛氏が1日店長を務めました。



自然に役割分担、和やかフッキング



中央でマッシュルーム栽培できるテーブルはシンク付きのYCAMオリジナル製。可動式なのでどこにでもキッチンが開設できる

店長をつとめた

柴田剛監督とYCAM Film Factory

2015年にYCAMで始まった映画制作のプロジェクト「YCAM Film Factory」。映画をYCAMで作るといふ新しいプロジェクトであり、同時に映画制作の新たな方法も模索しようという試みです。そのプロジェクトの第一弾として、柴田剛監督による新作映画「ギ・あいうえお 他山の石を以て己の玉を磨くべし」を山口で制作しました。同作品は、2016年にYCAMをはじめ国内外の映画祭で発表します。山口では、8月末に開催する「YCAM 爆音映画祭2016」の前夜祭でお目見えする予定です。



プロフィール/しばた・ごう。1975年神奈川県出身。中学時代から8mm映画を撮り始める。大阪芸術大学映像学科在学中に熊切和嘉監督作品「鬼畜大宴会」(1997)、山下敦弘監督作品「腐る女」(1997)の製作に協力。高岡茂監督作品「ベイビー・クリシュナ」(1998)の助監督も務める。99年、16mmによる長編映画「NN-891102」を監督。2000年ロッテルダム映画祭で上映される。ほか長編作品に、「おそいひと」(2004)、「廻川中立売」(2010)など



コロガル公園

YCAMで遊ぶ。
子どもも、大人も、夢中!

YCAMには、大人も子どもも夢中になって遊べるプランがたくさん用意されています。

子どもをトリコにする

「コロガル公園」

2012年、YCAM館内のスタジオBに、不思議な広場が出現しました。波のようにうねった床の広場には、丘や谷、トンネルのような箇所もあり、光や音、インターネットなどさまざまなメディアの仕掛けが随所に埋め込まれています。訪れた子どもたちはのびのびと動き回り、あちこちに隠されたメディア・テクノロジーを見つけては、自由な発想であれこれ試してその効果に驚いたり、新たな使い方をあみ出したり。鬼ごっこのようなフィジカルな遊びと、バーチャルな遊びの融合にはじやぎながら、新しい遊びも創造していきました。

「コロガル公園」と名づけられたこの空間への2012年の来場者は数万人を数え、翌2013年には半屋外のコロガルパビリオン



2012
すべての始まりはここから。2012年、YCAMの屋内に設置された「コロガル公園」

として開催、さらに2014年には札幌国際芸術祭会場、2015年には新宿・伊勢丹本店でもコロガル公園を開催し、大きな反響を呼びました。毎回進化しながら開催を重ねている「コロガル公園シリーズ」は、グッドデザイン賞を受賞しています。

2016年夏、YCAMに
コロガル公園が戻って来る!

そして2016年夏、さらにバージョンアップした「コロガル公園」が本拠地・YCAMに戻って来ます! 不規則な高低のある床の上を夢中になって飛んだり跳ねたり、そしてさまざまなメディア・テクノロジーに触れ、自由に試しては興奮する子どもたちの姿が目に見えそうです。「子どもたちには、体と頭を一杯使って楽しんでほしいし、大人にとってもコロガル公園が地域コミュニティの核になればと思います」と、エデュケーターの菅沼聖さん。

計算し尽くされた遊具やキャラクターにあふれた遊園地ではなく、子ども自身が考え、楽しさを発見、創造していく喜びが味わえるコロガル公園。この魅力ある空間がYCAMに戻ってくるなんて、2016年・山口の夏休み最大のビッグイベントですね。期間中、何度も訪ねたいものです。



「なぜやるの、と、考える子どもたちが増えるとうれしいです」とエデュケーターの菅沼氏



2014

初の屋外バージョンとして札幌市資料館の庭で開催された「コロガル公園 in ナイチャー」



2013

YCAMが開館10周年を迎えた2013年に、半屋外型パビリオンとなってYCAM前の中央公園に登場した「コロガルパビリオン」

2015

2015年は対象年齢を6歳までとした「コロガルガーデンfor LIL KIDS」を伊勢丹新宿本店で開催



「普段気にとめることもない日常生活の中の音も全く違う表情で聞こえてきたりして面白いですよ。ワークショップ開催中の看板を見かけたら気軽に参加してみてください」とエデュケーターの山岡大地氏



「Walking around Surround」は、YCAM InterLabが開発した持ち運びのできるワイヤレススピーカーを使って多様な音の空間構成が体験できる

親子で参加、新鮮な感動!
1月の日曜日、親子で初参加したという市内在住の女性は「いつものように図書館に本を借りに来たのですが、入り口でワークショップのチラシを見て、初めて参加してみました。普段注目しなかったことに気づかせてもらって、新鮮なひとときが過ごせました」とニコリ。小学1年生の娘さんも「他の人が作った曲の題名もおもしろかった」と、はにかみながら答えてくれました。「知らない大人と一緒に新しい事やってみる」という貴重な体験にもなったようです。さまざまなサプライズをもちあわすワークショップに、あなたも参加してみませんか?



参加すれば、
目からウロコ
オリジナルワークショップ

「コロガル公園」が物語るように、「楽しさ、ワクワク感」を大切にしているYCAMでは、他にもさまざまな心弾む企画を展開しています。特に年間を通して開催しているワークショップには力を入れ、メディア・テクノロジーがもたらす多彩な表現やコミュニケーションの手応えを体験できるオリジナルなものがあるのをご存知ですか。気軽に参加してメディア・テクノロジーの魅力を感じていただける絶好のチャンスです。

たとえば「Walking around Surround」というオリジナルワークショップのテーマは「耳をレベルアップさせよう」。普段、当たり前のように接している「音を聴く」という現象を改めてとらえ直してみようというものです。音だけを頼りに目隠しをして散歩したり、ソフトウェアを用いてオリジナル曲を作ってみたり…。楽譜が読めなくても、楽器を演奏できなくても、作曲ができちゃう、びっくり&ウレシイ! 内容、全く

の初心者でも、ワークショップに不慣れでも、何人もの専門スタッフが丁寧に説明、リードしてくれるから安心。しかも参加無料です。



最新作に 一番乗り!

YCAMだから出会えます

YCAMは、もちろん最先端の作品にいち早く出会える場でもあります。メディア・テクノロジー、メディアアートの最前線を行く国内屈指の施設として、他では体験できない作品との触れ合いが楽しめます。

最先端クリエイターの発信地
「YCAMで完成させ、世界へ！」

2016年前半には、ライソマティクスの新作インスタレーション展が注目を集めました。ライソマティクスは、デザイン、アート、エンジニアリングを横断する話題のクリエイター集団。テクノポップユニット Perfume (パフューム)の演出でもおなじみですが、今回YCAMで発表されたのは新作ダンスパフォーマンス「border」。この公演は、観客が

ヘッドセット型のディスプレイを装着して移動装置に乗り込み、リアルとバーチャルが交差する新しいダンスパフォーマンスを観賞するというもの。2015年に東京・スパイラルホールでプレビュー版を発表した作品をYCAMでの滞在制作を経てバージョンアップさせた。



世発表しました。

「実はYCAMで実験を重ねたものが、1〜2年後にPerfumeの演出で登場するなんてこともありますよ」と、広報担当の青柳桃子さん。まさにYCAMは、メディアアートの最先端基地なのです。

この秋、続々と世界最先端の メディアアート作品を公開

2016年秋以降も世界最先端のメディアアート作品の披露が予定されています。2017年1月にはおおよそ3組のアーティスト



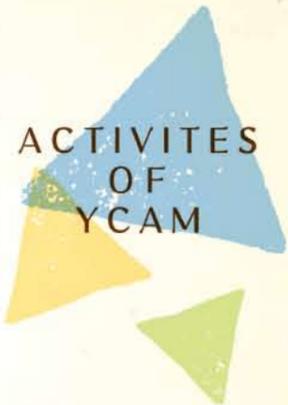
2016年2月に開催された「border」。人気のメディアアーティスト奥綱大度らが率いるライソマティクスの公演とあって全国からの注目度も非常に高く、体験・鑑賞チケットは発売後すぐに完売した
photo by Muryo Homma (Rhizomatiks Research)

幸せなこと。しかも、ここYCAMから世界へと発信していく熱気にも立ち会えるのです。メディアアートについて何も知らなくても、初めてでも、全く心配ご無用。ただYCAMに来て作品を見たり聴いたり、触れ合ったり、自由に感じるだけなのです。
ここYCAMがあるという幸運に、きっと後々「ジワジワと気づくはず！」

2016年度スケジュール

- * [展覧会] コロガルガーデン 〈6/18(土)~9/4(日)〉
- * [ライブ・コンサート] sound tectonics #18(9/24(土))・#19(10月予定)・#20(12月予定)
- * [展覧会] YCAM FILM FACTORY vol.2 空族「パンコクナイツ」 〈9/24(土)~12/11(日)〉
- * [イベント] 真夏の夜の星空上映会 〈8/12(金)~8/14(日)〉
- * [イベント] YCAM 爆音映画祭2016 〈8/26(金)~8/28(日)〉
- * [展覧会] スクエアプッシャー「Stor Eiglass」 〈9/10(土)~10/10(祝・月)予定〉
- * [公演] マシュマロ・レイザー・フィースト「イン・ジ・アイズ・オブ・アニマルズ」 〈10/7(金)~10/10(祝・月)〉
- * [展覧会] ヴァニシング・メッシュ(仮) 〈※2017年1月~3月予定〉
- * [映画上映] YCAMシネマ 〈通年〉

※掲載の情報は2016年3月1日現在のものです。予告なく変更となる場合がありますので、詳細はHP等でご確認ください。



幅広く、わかりやすく 届ける!

YCAMは2003年11月のオープン以来メディア・テクノロジーにまつわるさまざまな知識や経験を蓄積し、人材育成にも努めてきました。そんな十数年を経て、YCAMは今、次のステップへと踏み出しています。メディア・テクノロジーを誰にでもよりわかりやすく伝え、活用して楽しんでもらうことに力を注いでいるのです。

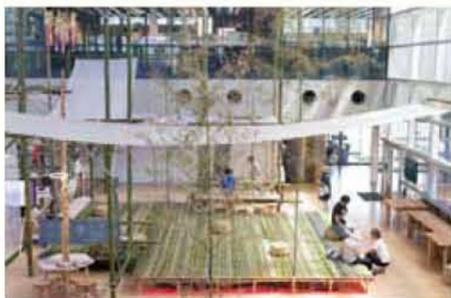
楽しい企画の根底には 独自の研究成果や実績が

YAMA KITCHENはそもそも2014年の展覧会「地域に落ちるアジア」：参加するオープン・ラボラトリー開催中に、食と



「形あるものだけでなく、起きていることや、アイデアも作品なんです!」と広報担当の青柳氏

文化を考える活動を展開中の津田多江子さんとYCAMがコラボして山口市の駅通りに開設したキッチンスペースでした。キッチンという空間で各国のアーティストと地元の人々が食を通して交流していく様子に手応えを感じ、場所をYCAM館内に移し、より進化させて開催したのが、YAMA KITCHENなのです。そこには、メディア・テクノロジーの力を地域課題の解決や地域資源の活用、創造的な市民生活などに役立てていくというYCAMの活動姿勢が表れています。



2014年に開催された「地域に落ちるアジア」：参加するオープン・ラボラトリー」展では、実際に竹を利用したラボが会場に出現。会場デザインのアイデアは、大阪の建築グループ「ドットアーキテツ」によるもの

また、「コロガル公園」や数々のオリジナルワークショップには「大事なことはKeep Active、そして、子どもたちには「なぜ、そうなるのか」を自発的に考えてほしい」「エデュケーター・菅沼さん」というYCAMが培ってきた教育的配慮が秘められています。単に楽しいだけではなく、研究実験を重ね、成果に裏付けされた根拠がある。だからこそ安心して参加できる内容なのです。2016年には、子どもたち自身が企画する新しいスタイルの運動会のプロデュースを通して、学校

教育への参画も予定しています。これらの活動は、YCAMの教育に関する開発・研究の成果といえます。

さらにYCAMの全ての展開の核になっているのが、オリジナル作品を創造し、発表し、広め、循環させていくという制作活動です。YCAMはメディア・テクノロジーを用いて制作を行うアーティストと共に、コンセプト作りから展覧会や公演の開催、巡回にいたるまでをサポートしています。また、ソフトウェア、ハードウェアの開発にも力を注いでいます。



これらYCAMの活動を担っているのは「YCAM InterLab(ワイカムインターラボ)」という独自の研究開発チームです。キュレーター、エデュケーター、エンジニア、デザイナーなど、さまざまなスキルを持ったスタッフが構成され、アーティスト、研究者、エンジニアらの専門家や市民とのコラボレーションを行いながら研究や作品制作、ワークショップ、成果公開、教育プログラムの実施など幅広い活動を展開しています。「YCAM InterLab」は活動の特徴により、「制作ラボ」「教育ラボ」「地域開発ラボ」の3つに分けられます。YAMA KITCHENは「地域開発ラボ」、「コロガル公園」は「教育ラボ」の代表例です。3つのラボは完全に独立するのではなく、緩やかな結びつきも保ちつつ活動しています。

3つのラボの研究開発の成果は、次々に親しみやすい企画となっており、私たちに披露され、参加・体験を促しています。「参加しやすいイベントをきっかけにYCAMをより身近に感じ、もっと気軽に頻りに立ち寄りたてほしいですね」と、青柳さん。

YCAMの魅力を自ら体験し、余暇にうまく取り入れて、より豊かな毎日を送りたいものですね。YCAMはいつでも、誰にだって「ウェルカム」と待っています。



【お問い合わせ先】
山口情報芸術センター[YCAM]
☎083-901-2222
〒753-0075 山口市中国町7-7
【URL】http://www.ycam.jp/

- 開館時間/10:00~20:00 (夜間イベントのある日は22時まで開館)
- 休館日/火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
- 交通アクセス
- 新山口駅からバス約30分、情報芸術センター前下車すぐ
- JR湯田温泉駅、JR山口駅から徒歩約25分。タクシー利用の場合約5分

画像提供:山口情報芸術センター[YCAM]



「白狐アイス」は、辛党にもイケル甘過ぎずさっぱりした味わい。オレンジゼリーと外部が絶妙なハーモニーの「山口外部パフェ」もこのオリジナル



人気の地酒セットは6種あり。全国的にも注目されている山口の地酒を「ちょっと試したい」方や山口での食事やお土産のヒントにしたい方におススメです。



山口グルメのお試しに
おすすめのカフェ!
地酒飲み比べ、
外部のオマケも!
山口産野菜のジューズ、山口の地酒&地ビールなど、オイシイ山口。が味わえるメニューが揃ったカフェ。コーヒーをオーダーするとプチサイズの試食用の外部がつきます(数量限定)。人気は、「山口地酒好き酒セット」。18歳をとりそろえ、県内地酒の見本市のよう。さらに、スイーツ派にも見逃せない逸品が! アイスクリームをクレームならぬ油揚げで包んだ「白狐アイス」は、衝撃のコラボ! ここでしか食べられないオリジナル・スイーツです。

試食でついてくる「外部」は山口銘菓の代表格。お土産購入のヒントにもなりますよ!

山口ゆかりの人やモノに出会える!
今回は、どんな山口に触れる?

感じる

山口にちなんださまざまな企画展示が
季節替わりで開催されています。



館内には、市内の若手家具職人が作ったオシャレな家具(上)や特産の徳和紙を使ったランプシェード(左)などもさりげなく展示されています



17時から入口正面の2階のガラスに投影される、レトロな雰囲気映像「湯田牛ネマ」。最後には記念撮影タイムも設けられています!!



山口市湯田温泉 2-1-3
083-921-8818
営業時間/8:00~22:00
年中無休 ■ 駐車場あり
入館無料、足湯利用は大人200円、小中学生100円、障害手帳をお持ちの方とその介護者の方1名は半額
URL <http://www.yuda-onsen.jp/>
湯田 狐の足あと 検索

無料Wifiも
完備!



2016年5月末までは昭和初期の湯田温泉をイメージしたジオラマ展示や当時の衣装のコスプレを楽しめるレトロ風カフェを開催

▲2F
▼1F



1階展示スペースでは2016年1~5月、山口市在住のオートマタ作家・原田和明氏の作品を展示

イケメン詩人のコスプレ?!
「なりきり中也」でパチリ

楽しむ



詩人・中原中也をイメージしたマントと帽子が無料でレンタルできます。コスプレ&写真撮影で中也気分を味わったら、お向かいに立つ「中原中也記念館」も訪ねてみましょうか?

2階廊下には、中原中也にちなんだパネル展示も



山口に来たら、
寄って湯こう!

レノファ山口FCの観戦やYGAMに来たら、ぜひ、湯田温泉へ!
宿泊はもちろん、日帰りでもいろいろ楽しめますよ。

個性それぞれ3つの足湯。
おしゃれな足湯衣装も!
受付で利用料を支払ったら、ロッカーのキーと足拭タオルをもらって可愛い下駄に履き替え足湯へ。うれしいのは足湯のための更衣室やロッカーが完備していること。それぞれ違った趣きの3つの足湯は、カフェで注文したドリンクと一緒に楽しむこともできます。

個性それぞれ3つの足湯。
おしゃれな足湯衣装も!



観光の相談や情報収集は入ってすぐの受付・インフォメーションで



湯田温泉の中心地に2015年春オープン。山口の観光情報をはじめ、足湯、カフェ、展示と、お役立ち機能とお楽しみがギュッと詰まった快適空間です。「フグを手軽に味わえる店は?」「日帰りで温泉に入りたい」など、スタッフに気軽に相談してみましょう。山口市内はもちろん秋や秋吉台、津和野などの観光情報も教えてもらえます。館内は入場無料、足湯は利用料200円です。

湯田温泉に来たら、
まずココへ!
観光回遊拠点施設
狐の足あと



足湯利用者が無料でレンタルできる和モダンな足湯衣装は、着物のリメイクで大人気の市内のアーティストが製作したオリジナル。着替えたらすぐ撮影したくなりますよ

湯もる

(左) 中庭を眺めながらの「窓辺の湯」
(中) 桜や紅葉を間近につく「四季の湯」
(右) 音楽が流れる「言音(ことね)の湯」





とびきり新鮮な地魚や高級なイメージのあるふぐ刺やふぐちりも地元ならではのリーズナブルな価格で楽しめます。

食事

に寄って湯こう!

湯田温泉は、
山口の食都!



“温泉女子”に人気なのが、湯の町街道近くにある生ジェラートの古民家カフェ。地元産のジャージー牛乳や季節の果物、野菜などを使って毎朝その日の分が作られ、冷凍しない状態で出されるから口当たり滑らか



山口県の中央に位置する山口市には、瀬戸内海と日本海、双方の港から捕れた魚介類が直送されて来ます。食通をうならせるフグはもちろん、それ以外にも秋の瀬つきアジや甘ダイ、イカ、瀬戸内のハモ、タイ、山口市秋穂の車エビと地魚もバラエティ豊か。

山の幸も負けてはいません。阿東和牛、むつみ豚、長州どりなど県内のブランド肉が集結。また、地産地消に奮闘中の農家が丹精した野菜・果物の味の濃さも自慢。人気の山口の地酒とともに県内随一の温泉地の「おいしん」の底力を味わってくださー!

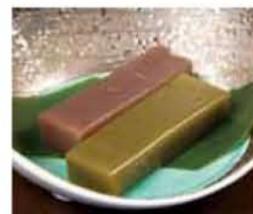


瀬戸内海&日本海の鮮魚、名だたる地酒も大集合!

大内塗と山口萩焼
山口が誇る伝統工芸品・大内塗。お盆や椀などさまざまな製品がありますが、手軽なお土産には夫婦箸やストラップがお薦めかも。明治時代から始まった山口萩焼は、伝統的な茶碗や花入れから普段使いの食器まで品ぞろえが豊富



海産物
フク一夜干しや干しエビなど瀬戸内海と日本海産物も種類豊富。山口県特産の焼き抜きかまぼこやちくわも、弾力ある口当たりと風味が好評



地酒
大都市で人気沸騰のブランドから地元で長く愛されて来た銘柄まで、県内各地の地酒がそろっています



山口銘菓・外部
わらび粉を使った山口の外部はプルンとした口当たり。小豆、抹茶などの定番に加え、夏みかんやコーヒーなどのパリエーションもあり。当地限定の生外部もお薦め

土産

を買いに寄って湯こう!

湯田温泉で
お買い物!



山口県内のいろいろな特産品や銘菓が揃っています



「山口自慢の味と技」を
テイクアウト
「山口」行って来た！と自慢できるお土産も、湯田温泉の宿泊施設や土産処で一気にゲットできます。



温まってキレイになろう!
たっぷり湧き出る美肌の湯

温泉

に寄って湯こう!

目指すは美肌?
それとも癒やし?

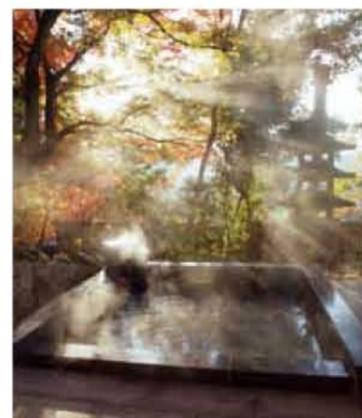


その昔、白狐発見したという伝説を伝える湯田温泉は、無色透明のアルカリ性単純泉。肌によく馴染む柔らかい湯で、神経痛や疲労回復などに幅広く効き、お肌もスベスベに。一日2000トンの豊富な湯量も自慢です



温泉街に点在する6か所の足湯はいずれも利用無料。靴下を脱いでお湯に足をつけられれば、観光客も地元の人も「素足のつきあい」で和気あいあい。観光案内所の足湯の隣には飲泉所もあります。

足湯で手軽に
温泉体感!



国の登録有形文化財に指定されている老舗の温泉旅館も、立ち寄り湯ならお手頃価格で利用できます

「二風呂浴びて帰りたい」なら立寄り湯!
ハシゴもいいかも。
「美肌の湯は、やっぱりつかって確認したい」という人は立寄り湯へ。温泉街には、外来浴のできる施設が9カ所。露天風呂やサウナ、岩盤浴、さらにはマッサージなどまで施設ごとに内容いろいろ。気軽な銭湯もあり、好みに合わせて選べます。
また、昼間の2〜3時間 ランチと一緒に温泉が楽しめるプランを用意している宿泊施設もあります。お昼のひととき、リーズナブルなお値段で優雅な癒やしタイムをいかがですか。
立寄り湯の利用時間や料金は、湯田温泉旅館協同組合のホームページで確認できます



手術後も心おきなく皆と一緒に温泉へ! 入浴着を着けて入浴OK!

湯田温泉では、乳がんや皮膚移植の手術等の傷あとが残った人も、周囲を気にすることなく温泉浴が楽しめるよう**専用入浴着を着用した利用客の受け入れを始めました。**せっかく温泉を訪ねても、傷あとを気にして入浴できない...という乳がん経験者らの密かな悩みに湯田温泉旅館協同組合が配慮し、宿泊施設26軒が協力したもので、組合では、「専用入浴着の着用にご理解をお願いいたします」と記した胸部を布で覆う専用入浴着を着た女性のイラスト入りのポスターを製作し、各施設に貼り出してもらっています。専用入浴着の使用を認める取り組みを組合全体で行っているのは全国的にも珍しいとのこと。白狐が傷を癒したという伝説の残る湯田温泉らしい優しさが伝わってきます。

【お問い合わせ/湯田温泉旅館協同組合 ☎083-920-3000】



ポスターには他の利用客に理解・配慮を求めるために、専用入浴着での入浴は衛生上問題がない旨の説明も添えられています



中原中也の詩が掲げられた前庭を歩いて狐の足あとに行くこともできます

山口市湯田温泉 1-11-21
 ☎ 083-932-6430
 ■ 開館時間 / 9:00~18:00
 (11~4月は9:00~17:00)
 ■ 休館日 / 月曜、毎月最終火曜、
 12月27日~1月3日
 ■ 入館料 / 一般 320円、学生 210円、
 70歳以上及び18歳以下は無料
 [URL] <http://www.chuyakan.jp/>
 中原中也記念館 検索



詩人・中原中也(1907~1937)は、湯田温泉の出身。その生家跡に建てられたのが中原中也記念館です。中也の自筆原稿や日記、書簡、遺品等の貴重な資料を収集し、テーマ展企画展などさまざまなスタイルで中也の世界を分かりやすく紹介しています。オリジナルのミュージアムグッズも女性好みのカワイイデザインで人気です。

中也と山頭火

詩人の繊細な心に出会える
 【中原中也記念館】



◀ 酒と旅と温泉を愛した漂泊の俳人・山頭火のとってもユーモラスな句が刻まれています。ぜひその目で確かめて！



詩碑に刻まれた文字は中也さんの直筆からとったものなんだから！



◀ 中原中也詩碑

句碑や詩碑を巡って温泉街で文学散歩
 バス通りの湯の町街道から一筋北の錦川通りには、中原中也の「童謡」の詩碑と、放浪の自由律俳人・種田山頭火(1882~1940)の自筆を刻んだ句碑が建っています。山頭火は小郡の住まい(其中庵)からしばしば歩いて湯田温泉に通い、約半年間この地に一部屋を借りて、風来居と名づけ、滞在していました。足湯めぐりといっしょに、文学散歩はいかがですか。



湯田温泉は山口県観光の最強基地です！
 萩や秋芳洞・秋吉台・津和野へは車で約60分、下関や長門、岩国などへも約90分とアクセス抜群の湯田温泉。レノファ山口F.C.の試合やY.C.A.M.を楽しんだ後、温泉でゆっくり休んで翌日は山口県観光を楽しみませんか？ 湯田温泉にある宿泊施設は30軒あまり。宿泊者の受入数は県内随一のキャパシティで旅館、ホテル、公共の宿と、よりどりみどり。お好みの宿が必ず見つかります！



「何遠乎」の名は論語の「何の遠きことか これ有らん」が由来

中原中也の詩碑、種田山頭火の句碑も園内に。親子キツネのオブジェのある足湯もあります



大正時代の開園当時は井上公園と呼ばれていましたが、昭和初期に地名から高田公園と改称。その後、井上馨の功績を称え地域活性化につなげようという地元の人々の熱意により、2012年に再び井上公園の名に戻されました



4月上旬には湯田温泉白狐まつり、10月中旬には湯田温泉酒まつの会場としても賑わいます



館内には七柳落の歌碑や高杉晋作ゆかりの遺物を保存した明治維新資料室もあります

維新ゆかりの湯西郷隆盛も入ったお風呂？！
 湯田温泉には、幕末から明治にかけて維新の志士たちも滞在しました。温泉街随一の老舗旅館では、三条実美らがしばしば滞在したと、西郷隆盛や木戸孝允らが薩長同盟締結に向けて討議を行ったとも伝えられ、当時使われていたという浴槽が残されています。同じ浴槽につかれれば、志士たちの熱気まで感じ取れるかも？

温泉にはお酒がつきもの！「湯田温泉酒まつり」で心、秋晴れ

湯田温泉がとびきりの活気包まれるのが、10月中旬の日曜日に開催される「湯田温泉酒まつり」。山口県内・約20の酒蔵が集結し、試飲や販売を行うという辛党にはたまらないお祭りです。造り酒屋の前掛けをリメイクしたバッグや小物、萩焼の杯などの特産品販売があったり、おつまみなど食べ物系の屋台も点在し、お祭りムード全開。日中の開催なので、女性や家族連れでも安心してゆっくり楽しめます。



受付でチケット(前売り)を提示するとお菓子リストバンドを渡され、温泉街を回遊するように設けられた試飲コーナーでお目当ての歳元のお酒を飲み比べ

湯田温泉酒まつり vol.13



2015年7月、中心市街地の西京橋バス停横に「一の坂川交通交流広場」がオープンしました。この広場は、イベント等を行うことができる「交流イベント広場」、トイレ・授乳室・休憩スペースを備えた「情報発信広場」、遊具や噴水のあつた「ふれあい広場」の3つのゾーンで構成されています。

桜やホテルの名所として知られる一の坂川は目の前、また大殿地区のまち歩き拠点「大路ロビー」までも歩いて10分ほどの距離。さらに、龜山公園、県立の美術



マルシェの出店は、市内はもちろん山口県内各地から、バーガーやピザ、コーヒーなどのキッチンカートの出店もあります。

館や博物館などが立地するパークロードへも歩いてすぐ、山口のまち歩きを始めるのに絶好の地となっています。また、毎月第一日曜日(原則)の朝9時から「おいでマルシェ」の坂が開催中。生産者さん自身が販売する鮮度抜群の野菜や自慢の農産加工品、山口土産にもオススメのスイーツや和紙などの特産品など見ているだけでも楽しくなるような品揃え。まち歩きついでにぜひお立ち寄りください。



情報発信スペースには、観光パンフレットやまち歩き案内のパネルなどあり、観光情報の収集ができます

山口のまち歩きはココから 月1回のお楽しみも!!

一の坂川交通交流広場 & おいでマルシェ一の坂



1979年に山口線で復活運転を実施して以来、2016年で37年目を迎えるSL「やまぐち」号。今年も、3月下旬から11月下旬まで、土日祝日、夏休み期間などを中心に84日間の運行が予定されています。白煙を上げ、汽笛を鳴らしながら走る蒸気機関車の旅は、ノスタルジック気分満載。オススメの山口の旅のひとつです。

また、展望車風「昭和風」「明治風」「大正風」といったアレンジが施された人気のレトロ客車に乗車できるのは、2017年夏までの予定で、秋からは旧型客車を復刻した新しい客車が導入されるとのこと。現行の客車がお

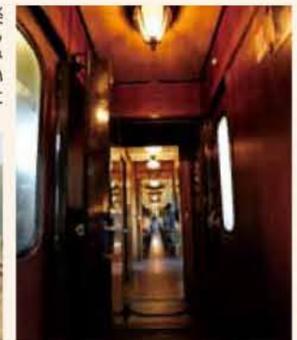
SL「やまぐち」号

今年も元気に山口を駆け抜けます



座席や表示板、電灯などレトロ感いっぱいのはつらいです

運行日や料金等、詳しくはホームページをご覧ください。



山口線SL運行対策協議会
URL <http://www.c571.jp/>



「垂直の庭」が 新山口駅に誕生

JR新山口駅 南北自由通路・橋上駅舎が完成



2011年から整備が進められていたJR新山口駅の橋上駅舎と南北自由通路が完成し、2015年10月3日よりご利用いただけるようになりました。

駅の南北をつなぐ自由通路は全長約170メートル、幅約10メートル。その自由通路を彩るのは、壁面いっぱい本物の植物が植え込まれた「垂直の庭」です。この庭を手がけたのは垂直庭園のパイオニアとして世界的に活躍する植物学者でアーティストのパトリック・プラン氏。植え付けられた約140種の植物は、山口の豊かな自然に魅了されたプラン氏が自ら選んだ山口の植生植物。緑あふれる空間は乗降客に好



各所にエレベーターを備えるなどバリアフリー化された橋上駅舎と調和した南北自由通路。山口市の魅力を紹介する大型モニターも備え付けられています



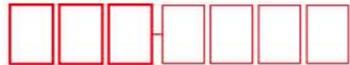
2015年7月13日には、地元小学生とパトリック・プラン氏とで植物の苗の植えつけを行いました



山口市では引き続き、「新山口駅ターミナルパーク整備」並びに「新山口駅北地区重点エリア整備」の2つの事業を通じ、山口市・山口県の陸の玄関にふさわしい新たな交流拠点づくりを進めてまいります。



多くのボランティアの協力のもと山口県内で採取し、約2年かけて地元園芸関係者の農場にて育成されたものがひと株ずつ植栽されています



彩都山 URL <http://sight-yamaguchi.jp/> レノファ山口FC

このハガキで「彩都山口」プレゼントクイズにご応募いただけます。

郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、右のクイズの答え、アンケートの回答をご記入の上、お送りください。正解者の中から抽選で10名様にレノファ山口FCグッズをプレゼントします。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

クイズの答え

「彩都山口」の感想をお寄せください。

皆様のご意見を今後の誌面づくりの参考にさせていただきます。

Q1 「彩都山口」をどこで入手されましたか？

1. 郵送で 2. 市役所や公民館等の公共施設で 3. 駅や観光案内所で
4. 道の駅や特産品販売所などで 5. ホテルや旅館等の宿泊施設で
6. 美容院や飲食店などのお店で 7. その他[具体的に:]

Q2 どの記事が面白かったですか？

1. 特集1 レノファ山口FC
2. 特集2 山口情報芸術センター[YCAM]
3. 特集3 湯田温泉
4. その他 [具体的に:]

Q3 山口市のどんなところに興味がありますか？

1. 歴史 2. 自然 3. 芸術・文化 4. 温泉
5. グルメ 6. その他[具体的に:]

Q4 山口市の中でどこか訪ねてみたい所がありますか？

- 訪ねてみたい理由があれば、それも教えてください。
場所[]
理由[]

Q5 今後、どんなテーマの記事を読みたいですか？

プレゼントクイズ

クイズ正解者の中から抽選で10名様に、レノファ山口FCグッズをプレゼントします!! 応募してください。

Q 特集1でご紹介したレノファ山口FCが、ホームタウンの山口市で試合を行う時に会場となるのは、次のうちのどれ?

- ① 維新百年記念公園陸上競技場
② 明治維新公園陸上競技場
③ 明治維新公園サッカー場



●応募方法

左の応募ハガキを切り離し、必要事項をご記入の上、お送りください。

●応募締切

第1次/平成28年9月30日(金)
第2次/平成29年1月31日(火) ※当日消印有効

[個人情報利用の目的]

ご応募いただいた際の個人情報は、誌面づくりの参考とプレゼント賞品の発送のみに使用致します。

webで「彩都山口」

今お読みになっている「彩都山口」の閲覧をはじめ、山口市が誇る「モノ」「コト」「歴史」などを分かりやすく紹介しています。ぜひ、のぞいてみてくださいね!!



山口市への「ふるさと納税」のお申し込みも、web上で簡単に手続きできまーす!

山口市がもっと好きになる情報サイト
<http://sight-yamaguchi.jp/>



編集後記

山口初のプロスポーツチームとして熱い旋風を巻き起こしているレノファ山口FC。日本のメディアアートのメッカとなっているYCAM。今号で特集を組んだこの2つ、片や体育会系、片や文化系とジャンルが異なり、全くの別世界。だから何だかちょっとアナザーサイドの向こうの世界は自分には馴染みがなくハードルが高そう、と感じていらっしゃる方も少なくないのでは?でも、実はそのハードルを越えるのはそんなに難しいことではないのかも...今号の取材を通じて一番感じたのはそのことでした。まずは「ちょっとお話し」感覚でいいので身近にふれてみる。それが新たな世界の楽しみを知る第一歩になるのでは、と思います。オレンジに染まる山口も、メディアアートで魅せる山口も、そしてもちろんお楽しみいっぱい湯田温泉も、ハードルの高さ0cmで皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

発行/ 2016年3月
山口市総合政策部企画経営課
〒753-8650 山口市亀山町 2-1
tel.083-934-2746
<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

Staff

制作統括 株式会社コア Writer 網野ゆかり・村上郁子
Editor in Chief 矢原玲子 Illustration やまでらわかな
Art Director 松本恵子 Photograph 原伸二郎・蔵澄秀昭
開村一生

取材協力

レノファ山口FC 湯田温泉旅館協同組合
山口市立名田島小学校 松田屋ホテル・山水園
山口商工会議所 防長苑・西の雅 常盤
山口情報芸術センター [YCAM] ジェラート&コーヒー ペロ

ふるさと納税(ふるさとやまぐち寄附金)のご案内

みなさまのご厚意を山口市の未来へと役立てます。

山口市では、「山口に住んでみたい。住み続けたい」と実感していただけるようまちづくりに取り組んでいます。「ふるさとやまぐち寄附金」を通じて、山口市のまちづくりにご参加いただけませんか。全国の多くの皆さまからの応援をお待ちしています。

— ふるさと納税とは —

自分が生まれ育った、あるいは関わりが深い地域を応援したいという気持ちをカタチにする仕組みとして、地方公共団体(都道府県や市町村)に対して寄附を行った場合、2,000円を超える部分について、個人住民税や所得税から一定の限度まで全額控除される制度です。

例 給与収入700万円で夫婦+子ども2人の家族の場合
給与収入:700万円【所得税の限界税率10%住民税(所得割額)293,500円】

▼30,000円の寄附を行なった場合

寄附金30,000円

▼30,000円から寄附金控除の対象外となる適用下限額2,000円を引いた額が控除の対象額となります。

控除対象外
2,000円

寄附金控除対象
28,000円

▼30,000円のうち、28,000円が所得税と個人住民税から減額されます。(確定申告された場合)

所得税の
所得控除による
税額軽減2,800円

住民税からの
税額控除25,200円

寄附金の使い道を 選んでいただけるようになりました

平成28年から、寄附金の使い道を次の5つから選んでいただけるようになりました。

- ① 子育て支援の充実したまちづくり
- ② 文化・芸術・スポーツによる豊かな感性を育むまちづくり
- ③ 安心・安全なまちづくり
- ④ 産業活力を創出するまちづくり
- ⑤ まちづくり全体への支援



ご協力いただいた方には、 「ふるさとの便り」をお送りします

山口市では、「ふるさとやまぐち寄附金」にご協力いただいた方(5,000円以上)には、「ふるさとの便り(お礼の品)」をお届けしています。用意しているお礼の品は、本市が誇る農林水産品はじめ銘菓、工芸品など140点以上!! お好きなものをお選びいただけます。



ふるさとやまぐち寄附金のお礼とご報告

平成26年度、山口市にいただいた寄附金は60,383,717円(8,983件)です。多くのご支援、温かいメッセージをありがとうございます。皆さまからいただいたご寄附は、今後のまちづくりに大切にさせていただきます。



大内人形のオーダーメイド
[Ouchi夫婦]

ふるさと納税ワンストップ特例制度について

給与所得のみの方などが寄附先の自治体へ申請書を提出することで、確定申告を行わなくても税の控除を受けることができる制度です。この制度を受けることができる方は、次の2つの要件に該当する方のみとなります。
(1) 給与所得のみの方などで、確定申告または市・県民税の申告を行う必要がない方
(2) 平成28年中に行う「ふるさと納税」の寄附先が5団体以下の方

お礼の品や申込方法など「ふるさとやまぐち寄附金」について、詳しくは「彩都山口」のホームページでご覧いただけます。

山口市民の皆様もお申込みできます。

<http://sight-yamaguchi.jp/donation/> 山口市ふるさと納税 検索



レトロな客車の蒸気機関車でノスタルジックな山口の旅を
SL「やまぐち」号 好評運行中

2016年3月20日(日)～11月20日(日)までの
土・日・祝日など84日間運行。詳しくは、ホームページで!

URL <http://www.c571.jp/> (山口線SL運行対策協議会)

時刻表	下り	10:48	11:04	11:11	11:32	11:55	12:01	12:29	12:35	12:41	12:58
	新山口	湯田温泉	山口	仁保	篠目	長門峡	地福	鍋倉	徳佐	津和野	
	上り	17:30	17:14	17:09		16:42	16:32		16:13	16:07	15:45

運行・料金・空席情報についてのお問合せ先 JR西日本広島支社営業課 ☎082-264-7420



RENQFA YAMAGUCHI FC

山口七夕ちよちんまつり

2016年8月6日(土)・7日(日) 予定
山口市中心商店街・山口駅通り・
パークロードほか

お問合せ先
山口市ふるさとまつり実行委員会
☎083-932-3456



POST CARD



料金受取人払郵便

山口中央局
承認
9011

差出有効期間
平成29年
3月31日
切手不要

7 5 3 8 7 9 0

山口市亀山町2-1

総合政策部 企画経営課

「彩都山口vol.8」プレゼント係 行



必要事項をご記入ください

ふりがな			年齢	歳
お名前 (必須)			性別	男・女
ご住所 (必須)	〒	-		
TEL (必須)	()	-	FAX	() -
ご職業				

※応募締切/●第1次/平成28年9月30日(金) 当日消印有効
●第2次/平成29年1月31日(火)